

小針コミ協だより

創刊号

平成19年3月31日

発行／小針小学校区コミュニティ協議会



コミ協設立総会

小針小学校区四、五〇〇世帯の全住民の皆様にかかるのメッセージをお送りします。

平成十八年七月三十日（日）、校区内十九自治会を始め、目的に賛同する十八団体、併せて三十七団体が参加し、自主的なまちづくり組織として「小針小学校区コミュニティ協議会」（略称「小針コミ協」）が設立されました。

平成十九年四月一日、新潟市は、日本海側初の政令指定都市として歴史的な船出をいたします。新政令市では、「分権型都市」を目指し、各区に相当な権限を委譲し、住民と協働して身近なまちづくりを推進しようとしています。わが「小針コミ協」も、その一環として、地域の皆様方の御理解と御協力により設立されたものです。

私たちは、縁あってこの「こばり」に住み、その自然や、温かい人々と共に暮らしています。歴史的な政令市の発足を契機に、心機一転、わが愛する小針を、より安全・安心で生き生きと暮らせる街にするために、みんなで知恵を出し合い、汗を流していこうではありませんか。

『飛躍の年』の始めに当たり、わが「小針コミ協」が、皆様の御協力を得て所期の成果をあげて発展していくことを祈念し、本誌創刊の御挨拶とさせていただきます。



小針小学校区
コミュニティ協議会

会長 富沢武司

わが愛する小針の
まちづくりに向けて

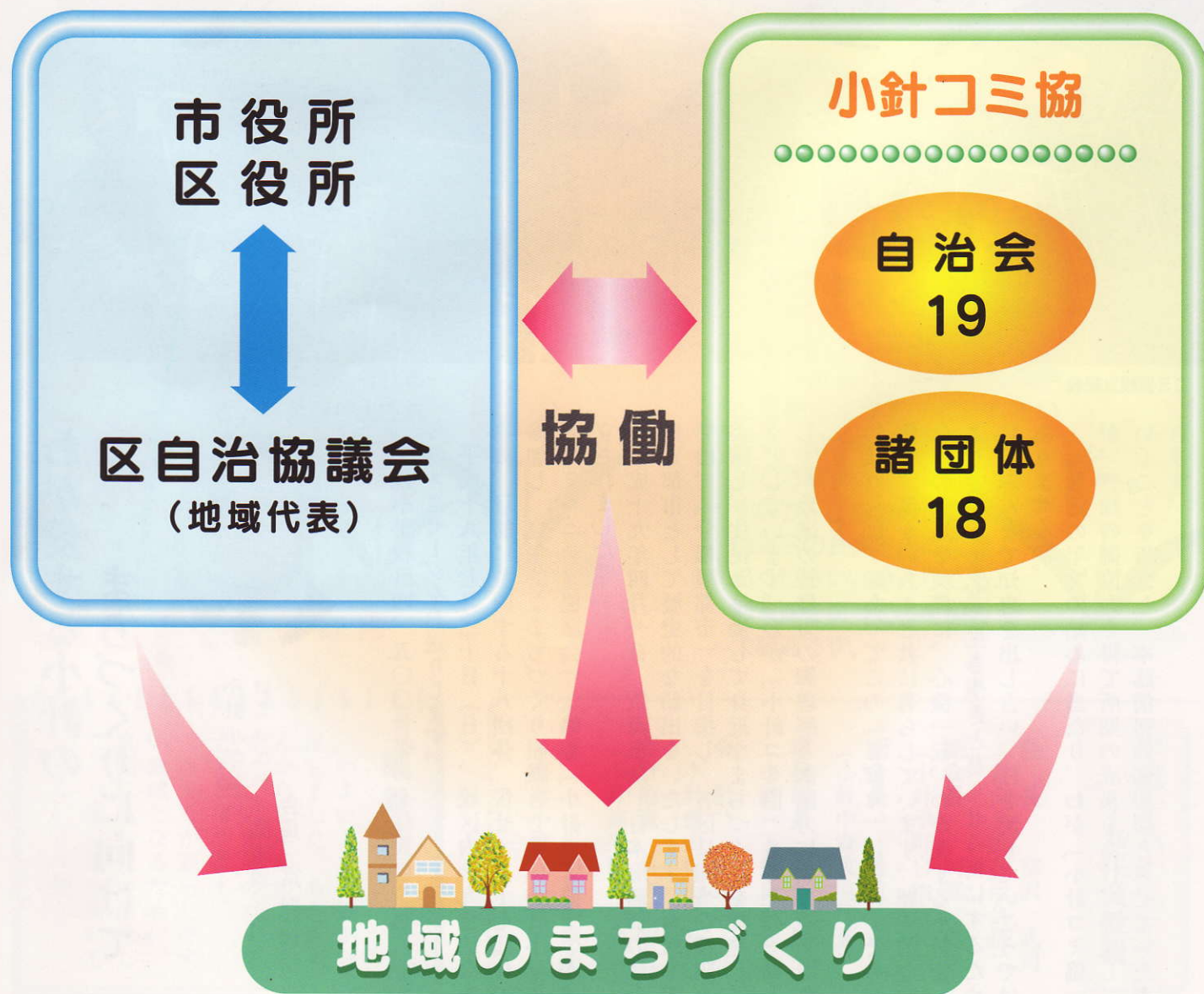


「コミュニティ」って なあに？

自治会を軸にして小学校、中学校のPTA・育成協、文化、スポーツ、環境、福祉などの団体が集まって住民活動を展開する地域共同体です。

昭和44年頃から自治省の国民生活審議会小委員会でコミュニティ政策として始まりました。新しいまちづくりの方向が示され全国的に広がっています。

新潟市も政令指定都市への移行に伴って全市で地区コミュニティ協議会が設立されました。



1 総務部会



全自治会長と役員で構成され、運営に関する重要事項を協議し処理します。また、各自治会の連絡調整にあたり、必要に応じて住民への広報活動を行います。

阿部 忠男

2 防災・防犯部会



自主防災活動を推進するための研修を行ったり、犯罪のない明るい地域づくりのために活動します。

星川 三郎

3 福祉部会

核家族、少子高齢など地域福祉は厳しい状況にあります。地域の福祉活動を充実させ、推進します。

佐藤 清



各部会紹介

4 環境部会

地域の環境問題について話し合い、その充実をはかります。

佐藤 和英



5 青少年健全育成部会

地域子どもたちを安全、安心な環境で育むことができるよう活動します。

横坂 幸子



6 文化・体育部会

地域の文化活動の展開や健康づくり等に関する協議をし、文化やスポーツ活動の活性化をはかります。

片桐 輝久



部会



防災組織づくり研修会

※『五人の検討委員』阿部忠男・大野弘・富沢武司・名古屋昭吉・波多雄一

○ 設立準備委員会発足

平成十七年十月八日、第二回自治会長会議が開かれ、十九人の自治会長を委員とする「小針小学校区コミュニティ協議会設立準備委員会」を起ち上げた。ただし、委員長等の役員を決めることは出来ず、五人の世話人を「検討委員」に選出し、会則案作成・役員案等、必要な準備を託したのである。

○ 「コミ協」ってなに？

混沌と苦闘を乗り越えて

「コミ協」創立経緯

事務局長 波多 雄一



コミ協設立総会



総務部会

○ 検討委員奮闘

何しろ半ば正体不明？の組織を創ろうというのだから資料集めから始めて、勉強が大変であった。しかし、大小十一回の会合を重ねて、ついに会則・運営規則の原案が完成した。

○ まちづくりへ歴史的船出

平成十八年七月三十日、設立総会が開催され、小針コミ協が歴史的な船出をした。その後、半年の間に、総務部会等で自治会長の連携も深まり、会議の出席も九〇%を超えるようになった。五つの部会構成も完了した。早速、防災・防犯部会は、「防災組織づくり研修会」を開催、講師の市職員と参加者が白熱の討論を交わした。

コミ協には、運営費が少ないなど弱点や、不透明な面も多い。しかし、小さな実践を積み重ねながら、長い目でこの組織を育てていく必要性を痛感している。

「小針小学校区コミュニティ協議会」 会員名簿

	自治会名
1	小 新
2	小新第2
3	青山上山
4	小針が丘
5	小針銀座
6	小針藤山県営アパート
7	小針藤山
8	東小針
9	小針南台
10	南小針
11	小 針
12	小針弥生町
13	東日本高速小針
14	小針東仲町
15	小針1丁目
16	小針幸町
17	サーパス小針南台
18	サンフレンズ小針中央
19	サーパス小針中央
* 20	小針新町

* 参加検討中の自治会

	諸 団 体
1	小新交番防犯連絡協議会
2	浦山地区防犯連絡協議会
3	民生・児童委員協議会
4	市老連坂井輪東部地区協議会
5	西川をきれいにする会
6	小針小学校PTA
7	小針中学校PTA
8	小針小学校育成協議会
9	小針中学校区健全育成協議会
10	小針小学校交通安全推進協議会
11	西交通安全協会 小針支部
12	西交通安全協会 小針山手支部
13	西交通安全協会 浦山支部
14	小針子どもセーフティスタッフ協議会
15	小針小学校区スポーツ振興会
16	小針青山公民館利用団体連絡協議会
17	文化村さかいわ
18	地域ふれあいサロン

Q1 コミ協で活動する費用はどうなっているの？

A1 新潟市から各コミュニティに30万円の活動費が出ています。その他にも事業企画が市から認められると、活動費が出されます。



Q2 どうしたらコミ協の活動に参加できるの？

A2 コミ協は小針小学校区に住んでいる人たちによる住民のための協議会で、みなさんの声と活動によってつくられています。部会のどれかに参加して活動することになりますので、ご自分の住む自治会の会長さんにご連絡ください。ひとりでも、お友達を誘っての参加も大歓迎です。



コミ協
Q&A

編集後記

いよいよコミ協が発足しました。あかちゃんからご年配の方々まで、この地域のパートナーとなります。みんなが暮らしやすい地域となるために、真剣に話し合い活動して、一緒に夢を描いていきたいですね。

会長 富沢 武司
 (青山上山自治会長)
副会長 阿部 忠男
 (小針幸町自治会長)
副会長 横坂 幸子
 (小針中育成協代表)
事務局長 波多 雄一
 (小針一丁目自治会長)
会計 大野 弘
 (小針藤山自治会長)
会計監査 名古屋昭吉
 (小針弥生町自治会長)
 小島美奈子
 (小針小育成協代表)

平成十八・
十九年度役員